



# 大谷園林保育園の取り組み Ver.1



## ～0歳児編 其の1～「言葉のシャワー」～

平成30年9月



0歳児の赤ちゃんにとって保育園は、人・もの・場所すべてが『初めて』です。だから、赤ちゃんは、不安でいっぱい。大谷園林保育園は、赤ちゃんにとって不安な場所ではなく『心地よい居場所』になるために、「言葉のシャワー」を大切にしています。

### ①「言葉のシャワー」って何？

「言葉のシャワー」とは、できるだけ多くの言葉がけを子供たちに行うことです。

\*赤ちゃんは、視力は悪いですが聴力は優れています。だから、言葉が話せない時期でも既に言葉を聞く事ができるのです。

### ②なぜ、「言葉のシャワー」が大切なの？

たくさん言葉がけをすることで、愛着関係を築くためです。

赤ちゃんは、言葉をかけてもらうと心を寄せてもらっていると、守ってもらっている安心感を味わいます。

この人になら任せられるという安心感の積み重ねが、愛着関係を築くのです。



\*他にも、「言葉のシャワー」には、言語の獲得や自己肯定感の向上など、赤ちゃんにとっていいことが沢山ありますよ。

人参さんもはいてるよ！あーんして。

たべさせてー

おなかすいたよー

たくさん飲んで、大きくなってね！

せんせいー！  
いくよー！

もうすこし！  
がんばれー！！

すごい！  
いっぱい歩けたね！

### 園で心掛けているポイント

#### ①単に言葉かけをするのではなく、その時の表情や口調も大切にする。

\*赤ちゃんは、その脳内活動のほとんどを右脳（感情やイメージ）で行っています。ですから、ただ声をかけるだけでなくちゃんと笑顔じゃないと意味がありません。

#### ②行動が終わってしまってから語りかけるのではなく、これからする行動または、現在おこなっている行動を声に出して声かけをする。

\*継続して語りかけ・声かけをしていると赤ちゃんが認識して、言葉を聞いただけでその行動の準備をするようになります。次に何をするか分かると赤ちゃんも安心します。